警高秘第五三〇八號

昭和十年一月二十四日

南洋廳長官林壽夫

拓務次官坪上貞二殿
海軍次官長谷川清殿
神奈川縣知事殿
指定各廳府縣長官殿

外國人新聞記者來往ニ關スル件（第一報）

國籍 米國（出生地英領加奈陀）
住所 神奈川縣三浦郡葉山町葉山下山
一五五八
紐育ヘラルド、トリビユン紙記者
ウイラード、エム、プライス（四七）
妻 メリー、ヴイ、プライス（二四）

右者南洋委任統治群島ニ於ケル文化方面ヲ主トスル記事及寫眞ヲ米國關係新聞雜誌ニ寄稿及著作ノ材料蒐集ノ目的ヲ以テ妻同伴客年十二月二十三日午前九時三十分サイパン着横濱丸ニテ神奈川縣（貫縣）下ヨリ來島直ニ上陸シサイパン支廳、興發會社製糖工場及サイパン築港事務所等ヲ歴訪後午後五時二十分歸船翌二十四日午後零時三十分出帆午後二時テニアン島寄港ト同時ニ上陸市街地一圓ヲ視察ノ上午後五時歸船翌二十五日午前六時ヤツプニ向ケ出發同月二十七日午前七時ヤツプ島ニ到着下船シ爾

南洋廳
（南洋廳印行）
インキ止美濃全罫紙
0652
REEL No. A-0383
0503
アジア歴史資料センター

來本年一月十四日山城丸同地入港迄約十八日間同島ノチヤモロ区チヤモロ族ヘシウス、ウンタラン宅ニ滞在各地ヲ視察ノ上一月十四日午前十一時同地發山城丸ニ便乘パラオニ向ヒ翌十五日午前九時三十分パラオ入港午前十一時上陸コロール街居住独逸人宣教師シーメル方ヲ訪問晝食ヲ共ニシ午後三時辞退其ノ後徒歩ニテ中島、南貿両波止場等ヲ廻リ午後四時皈船シ翌十六日午前十一時米領ダバオニ向ケ出發セリ、本名ハ山城丸ニテメナード迄旅行シ更ニ復航便ニテダバオニ下船同地ニ二月初旬迄滞在視察ノ後次便パラオ丸復航便ニテ群島ニ再來シ東廻船來航迄パラオ島ニ滞在各地視察後トラック、ポナペ、ヤルート各島ヲ視察ノ上來ル四月中旬頃横浜帰港ノ豫定ナル口吻ヲ洩セリ

尚本名渡來後ニ於ケル行動嚴密視察スルニ左記ノ通及申(通)報候也

記

一 十二月二十三日午前九時三十分横浜丸ニテサイパン島ニ渡來午前十時三十分妻同伴上陸南貿賣店ニ立寄リ三円五十銭ノヘルメットヲ買求メタル後サイパン支廳、同法院、サイパン神社ヲ見物シ同神社附近ノ甘蔗栽培園ノ側ノ「パンノ木」ヲ字眞撮影シ更ニ通リ合セタルカナカ族男ヲ撮リ夫ヨリサイパン高等小學校ニ至ル途中沖縄縣人ガ牛ヲ使用シ椰子油製造ノ状況ヲ撮影、サ

インキ止美濃全紙罫紙
(南洋廳印行)

REEL No. A-0383
0504
アジア歴史資料センター

イパン醫院前ニ至リ看護婦ノ同院入口ニ立テルヲ
撮影、更ニ支廳前ノ男椰子等ヲ撮リ、サイパン
公會堂脇ヨリ乗合自動車ニテチャランカノアニ赴
キ興發會社本社技師ノ案内ニヨリ約三十分間製
糖工場内ヲ視察作業状況ヲ寫眞ニ收メ再ヒ乗合
自動車ニテガラパン町ニ來リ北ガラパン二丁目車八百
屋ニ於テ晝食ノ代リニ「パパイヤ」及西瓜ヲ食シ同四
丁目サイパン劇場脇ヨリ乗合自動車ニテポー
トリコニ赴キ築港作業ヲ二十五分間視察シ再ヒ
ガラパン町ニ歸リ午後五時二十分歸船セリ
尚右チャランカノア製糖工場ハ現在機密ヲ要
スル新式ノ機械ナク且戰時ノ場合兵器及軍
需品製造ニ使用シ得ル構造設備ニ非サルヲ以
テ案内ノ技師ハ寫眞撮影スルモ支障ナカルヘシ
ト爲シ之ヲ許シタルモノナリ

南洋廳

一、十二月二十四日ハ公學校、實業學校ノ實習状況竝
チャモロ族ノ甘蔗栽培状況等ヲ視察ノ予定ナリシ
カ「ランチ」ノ便遅レタルヲ以テ上陸セス同日午後零時
三十分テニアン島ニ向ケ出發セリ

一、滞島中ノ主ナル質問

イ、サイパン高等小學校ノ傍ニ於テ沖縄縣人カコプラ
油製造作業視察ノ際手ニ入墨セル女ヲ認メタル
ト内地ニ於テ見受ケラレサリシ沖縄縣労働者特
異ノ風采粗野ナルニ対シ「彼等ハ日本人ナルヤ」
ト質問セルニ付「彼等ハ日本人ナルモ台灣ニ近キ
琉球諸島ヨリ出稼ノ沖縄縣人ナリ」ト回答ヲ

インキ止美濃全葉罫紙
(南洋廳印行)

REEL No. A-0383
0505
アジア歴史資料センター

与ヘ置キタリ
ロ、其ノ後チヤランカノア及ポートリコニ赴カク途中沖
繩縣人勞働者、農夫ヲ度々目撃シ「彼等ハ
内地人ト言語ハ同一ナリヤ」ト問ヒタルヲ以テ「文語
ハ同一ナルモ俗語ハ異ナルモノアリ」ト答ヘ置キタリ
ハ、次ニサイパン島ノ總人口、内沖繩縣人人口、其ノ他内
地人ノ人口、チヤモロ族及カナカ族ノ人口ヲ尋ネタルニ対
シ總人口二万沖繩縣人一万他ノ内地人五千チヤモ
ロ族四千カナカ族一千ナリト回答シ置ケリ
ニ、ポートリコニ於ケル築港完成期日及之ニ繋留シ
得ヘキ船舶ノ最大屯数ニ就キ質問アリタルニ対
シテハ築港ハ一九三六年頃迄ニハ竣工スヘク繋留船
ハ三千噸未滿ニテ現在南洋航路ノ日本郵船
汽船ハ筑後丸ヲ繋留シ得ルニ過キス近江丸、山
城丸ノ如キハ從來ノ位置ニ碇泊スルノ外ナカルヘシ
ト答ヘ置ケリ
右サイパン島上陸中特異ノ言動ナシ
一、二十四日午後二時テニアン寄港ト同時ニ上陸市街地
一円ヲ視察セルノミニシテ午後五時帰船上陸中
容疑ノ言動ナシ
一、十二月二十五日午前六時ヤツプニ向ケ出發セリ
一、十二月二十七日午前七時ヤツプ入港後直チニ上陸
チヤモロ区チヤモロ族ヘシウス、ウンタラン宅ニ寄宿
當日ハ外出セス
一、十二月二十八日午前九時三十分チヤモロ族アレトニオ
デアスヲ通譯及案内者トシテオカオ村字ヌマル

南洋廳
インキ止美濃全紙罫紙
(南洋廳印行)
0655
REEL No. A-0383
0506
アジア歴史資料センター

一、ケン、ドゴールヲ経由ギリベス村字アテリウ、ウランニ赴ク途中島民日常生活、風俗、習慣等ヲ聴取シ其ノ間左記撮影ヲ為シタリ

イ、オカオ村字ヌマル間ノ暴風雨ニテ損壊セル道路改修工事状況

ロ、オカオ村字ケン島民家屋

ハ、同村字ドゴール島民ルーソン方ココア樹ノ手入状況

ニ、同村島民集會所及石貨

ホ、ギリベス村字アテリウ島民家族

ヘ、同村字ウランニ於テ島民小児海中入浴状況

ト、同所ニ於テ独木舟

一、十二月三十日支廳長官舎ヲ訪問アントニオノ通譯ニテ島勢状況ニ就キ雑談シ帰宿後外出セス

一、十二月三十一日チヤモロ湾沿岸一帯ヲ散策シ帰宿後外出セス

一、昭和十年一月一日終日外出セスシテ舞踊等ヲ為ス

一、一月二日午前九時アントニオノ案内ニテトミル村ターブヲ経由同村字メルルニ於テ島民生活、風俗、習慣等ヲ聴取シ左記地点ヲ撮影シ午後五時頃帰宿セリ

イ、トミル村ターブ島民集會所

ロ、同村字メルル旧島民集會所及石貨

ハ、同所附近ノ月経ハウス

南洋廳
(南洋廳印行)
インキ止美濃全紙罫紙

REEL No. A-0383
0507
アジア歴史資料センター

ニ同村島民改善家屋

一、一月三日外出セス

一、一月四日午後三時三十分ウルル巡査駐在所巡査転任ニ付支廳汽艇ニテ赴任ノ際之ニ便乘ウルル巡査駐在所及ニフ公學校ヲ訪問同校ニ於テタ食後校長及川淳太郎ヨリ教育方針及島民児童ノ脳力等ニ就キ雑談シ同夜ハ同所ニ宿泊(本名ハ多少日本語ヲ解ス、同日通訳中島巡査)

一、一月五日午前五時三十分起床ニフ海岸散歩ノ後朝食ヲ終ヘタル後公學校農場作物種類等ニ就キ尋ネ同所ニ於テ左ノ撮影ヲ為シタリ

イ、公學校農場ニ於ケル島民児童実習状況
ロ、ウルル巡査駐在所及家族
ハ、駐在巡査島民愛護ノ状況

一、一月六日外出セス舞踊ヲ為シ居レリ

一、一月七日ヤツプ醫院ニ院長ヲ訪問シ島民ニ対スル醫學的処置ヲ聽取ス

一、一月八日午前八時ヨリアントニオノ案内ニテマツプルモン村ニ赴ク途中島民生活風俗習慣等ニ付詳細研究シ今日ハルモン村字フワル島民集會所ニ於テ宿泊ス途中撮影シタルモノ左ノ通

イ、マツプ村字ウエロイニ於テ椰子林ヲ背景ニ海岸ヨリ島民女ヲ撮ス

南洋廳

(南洋廳印行)

インキ止美濃全紙罫紙

REEL No. A-0383

アジア歴史資料センター

ロ、マツプ村診療所

一、一月九日
午前九時頃起床ルモン村ヲ一周シ午後三時コロニ一ニ帰宿其ノ間ノ撮影ミノ如シ
イ、島民集會所（宿舎）ニテ島民男
ロ、同所ニ於テ妻メリー、プライスヲ撮影

一、一月十日
同日外出セス宿舎ニ於テ島民チヤモロ族アントニオヨリ島民生活状況習慣等ヲ聴取

一、一月十一日
外出セス前日ニ同シ

一、一月十二日
ヤツプ支廳ヲ訪問シ予ミ記質問書ヲ提出シタルニ付之ニ対シ同廳生松属ヨリ口頭ニテ極メテ簡單ナル説明ヲ与ヘリ
イ、人口「日本人、チヤモロ、カナカ（自由民ト賎民）島民減少ノ理由
ロ、島民ニ依ル地方行政機関其ノ組織村長ノ義務、
ハ、ヤツプ資源開発ニ如何ナル事項ガ行ハレ井ルヤ
ニ、農業ハ教ヘラレテ居ルヤ其ノ方法
ホ、島民健康ト其ノ医學的処置
ヘ、部落ニ於ケル衛生的施設
ト、島民ノ迷信
チ、カナカ族及チヤモロ族ノ原始的歴史
リ、奴隷

（南洋廳印行）

REEL No. A-0383
0509
アジア歴史資料センター

ヌ、集會所
ル、月経ハウス
オ、淫賣
ワ、囚人
カ、裁判所
ヨ、カナカ族ノ讀書能力
タ、カナカ族文法
レ、學校日本教科書地理、歴史、算術、修身ハ如何、其ノカナカ族ノ要求ニ適應シタル諸課題、健康教育ハ如何
ソ、ヤツプ無線ト海底電信ノ経路
ツ、其ノ他ヤツプ島ニ付テノ有益ナ事實或ハ傳説

一、一月十三日
ヤツプ居住英國人女ユージニー、マリヤ、スコツトヲ訪問スル予定ナリシカ同女ハ自分ハ貧困ニシテ面會スルハ面目ナシトテ之ヲ拒絶セラレタルヲ以テ同日ハ外出セス

一、一月十四日
退島準備ヲ為シ午前十一時出帆山城丸ニ乗船パラオ島ニ向ケ出發セリ

一、一月十五日
午前九時三十分パラオ入港午前十一時上陸シコロール街居住独逸人宣教師中、シーメルヲ訪問シ同人宅ニテ晝食ヲ喫シ午後三時辞去其ノ後徒歩ニテ中島、南貿両波止場ニ至リ更ニ引返シテ

(南洋廳印行)
インキ止美濃全罫紙

REEL No. A-0383
0510
アジア歴史資料センター

午後四時帰船セリ
上陸中写眞撮影等ヲ爲サス
一、一月十六日
午前十一時米領ダバオニ向ケ退島セリ
以上、

南洋廳

(南洋廳印行)

インキ止美濃全紙罫紙

0660

REEL No. A-0383

0511

アジア歴史資料センター

情報部

第二課長

昭和拾年六月廿貳日接受
別紙添付

亞米利加局

警高秘第二七三五號

昭和十年六月七日

南洋廳長官 林壽夫

拓務次官 入江海平殿
外務次官 重光葵殿
海軍次官 長谷川清殿
神奈川縣知事殿
指定各廳府縣長官殿

米國人新聞記者來往ニ關スル件（第二報）

対第神奈川（貴）縣昭和十年五月二日外秘第九七六號

國籍 米國（出生地英領加奈陀）
住所 神奈川縣三浦郡葉山町葉山下山一五五八

新聞雜誌記者 ウイラード、プライス
妻 メリー、プライス

右両名ハ既報ノ通二月十日米領ダバオヨリパラオ丸ニテ再ヒパラオニ來島三月九日迄滞在三月十日發山城丸ニテトラック、ポナペ経由クサイ島ニ於テ下船シ同島ニ滞在中ノ處三月二十七日山城丸復航便ニテ帰還ノ途ニ就キタルガ途中ポナペニ下船シ四月一日迄逗留ノ上同月二日同地發近江丸ニ便乘トラック、サイパン経由

條三 10.7-1 文書

0661

REEL No. A-0383

0512

アジア歴史資料センター

内地ヘ向ケ退島セリ
滞在中ノ言動左記ノ通

記

一、パラオ支廳管内ノ行動
二月十一日ダバオヨリ再来島パラオ島コロール島
コロール在住独逸人宣教師ホ、シーメル方ニ滞在
翌十二日妻同伴コロール波止場及産業試験
場附近ヲ散策、同十三日午前十時當社ニ
児玉書記官ヲ訪問約三十分間會談後帰
宿、同十四日午後三時頃ヨリシーメル所有ノボ
ート（三馬力）ニテアルミズ水道附近ヲ巡遊
中附近ノ風景写真ヲ撮影セルモノノ如シ
同十六日当社林嘱託ノ案内ニテ妻同伴パラオ
松島及鐘乳洞ノ風景ヲ見物シ帰宿後、
同十七日コロール島アラバケツ御木本真珠養殖
場ヲ参観後パラオ公園ニ至リ各種熱帯植
物ヲ撮影、同十八日當廳ニ再ヒ児玉書記官ヲ
訪問シ約一時間南洋事情ニ就キ傾聴スル
トコロアリ、同十九日小西南洋社在勤武官ヲ訪
問約一時間立入禁止区域及写真撮影禁止
個所等ニ就キ説明ヲ聴キタル後帰宿ス
同二十日林嘱託、遠山巡査、シーメル同伴パラオ支
社汽艇ニテパラオ本島アルコロンニ向ケ出発、独逸
人宣教師ウイリアム、フエイ方ニ至リ同日ハ附近
島民部落一帯ヲ視察シ同人方ニ宿泊、翌二
十二日フエイ、シーメルト共ニ島民生活ノ実状ニ就キ

REEL No. A-0383
0513
アジア歴史資料センター

視察シ其ノ間島民風俗ノ写真ヲ撮影シ午後二時帰途ニ就ケリ、途中アルモノグイ西水道附近ニ於テ　テレミヤン山ノ撮影ハ何故ニ出来ザルヤ等ト質問シタルガ同人ハ当時既ニ同地一帯ノ写真撮影禁止区域ナルコトヲシーメル、又ハフェイ等ヨリ承知シ居タルモノノ如シ、同日午後七時コロール波止場ニ帰着

同二十六日産業試験場ニ至リコロール町久富一郎夫人ノ通訳ニテ各種植物ヲ撮影セリ

同二十七日林嘱託ノ案内ニテシーメルト共ニペリリュウ島ノ視察ニ赴キ興発会社経営燐鑛採鑛所見学後アレヤス村アバイニ宿泊

翌二十八日島民部落ニ至リ風俗写真ヲ撮影同日午後八時コロール波止場帰着

三月一日アルミズ部落ニ至リ島民ノ生活状態ヲ撮影、同四、五日当廰ヲ訪問久富一郎夫人ノ通訳ニテ庶務課塚原、金井両属及拓殖課件技手ヨリ地方行政、宗教、一般教育及南洋魚介類ニ関シ約四時間ニ亘リ説明ヲ受ケタリ

同六日林嘱託、井上巡査及シーメル夫妻ト共ニパラオ本島オギワル村ニ旅行同村海岸ヲ一巡椰子林アバイ等ノ風景ヲ撮リ同地教会ニ一泊

翌七日同島、マルキョク村ニ至リ公学校ヲ参観シ生徒遊戯其ノ他ヲ撮影シ同日午後八時コロール波止場ニ帰着ス

同九日当社官房ヲ訪問退島挨拶後アラバケ

REEL No. A-0383
0514
アジア歴史資料センター

ツ島民部落ヲ一周シ帰宿後退島準備ニ
従事
三月十日パラオ発山城丸ニテトラックニ向ケ退島
本名パラオ滞在中前記外出以外ハ常ニ在宿
日本及南洋ナル題下ニ著述スルモノナリト稱シ
原稿執筆或ハ写真ノ現像等ニ従事シ居タ
ルモノニシテ時折コロール町老宮下重一郎宅ヲ訪
レパラオノ変遷、島民ノ人情風俗習慣等ニ就
キ研究スルトコロアリシモ其ノ間格別容疑ノ
点ナシ

二、トラック支庁管内ノ行動（往航時）
三月十四日トラック到着外人宣教師等ノ出迎ヲ
受ケ上陸後「クワロ」教会ニ休憩附近海辺ヲ散
歩後トラック旅館ニ投宿、翌十五日交通船ニ
テ月曜島教会ニ至リ小憩更ニ水曜島教会ニ
赴キ同教会宣教師ヨハン、ラッテル夫妻ト共ニ波
止場附近ヲ散歩同人宅ニ宿泊、
十六日水曜島教会及島民風俗ヲ撮影後同
地発交通船ニテトラック旅館ニ帰着直ニ旅装
ヲ整ヘ山城丸ニ便乗ポナペニ向ケ出発セリ

三、ポナペ支庁管内ノ行動
三月十八日午前九時三十分ポナペ着後安積宣
教師ノ案内ニテ上陸田中宣教師方ニ至リ昼
食後産業試験場ポナペ分場ヲ視察シ同日
田中宣教師方ニ宿泊
翌十九日田中、安積両宣教師案内ニテ外人墓

REEL No. A-0383
0515
アジア歴史資料センター

地及南興水産等ヲ視察シ更ニ島民舞踊ヲ
ヲ観覧午後六時クサイ島ニ向ケ出発セリ
三月二十一日午前七時クサイ島着 本名ハヤル
ート迄旅行ノ予定ナリシガ之ヲ中止シクサイ島
ニ下船ス、米國人バーゼル、ハーマンノ出迎ヲ受ケ同人
宅ニ到リ休憩後ハーマン案内ニテレロ村在住
米國人宣教師ミス、ホッピンヲ訪問同人宅ニ
宿泊、翌二十二日朝食後附近海濱ヲ散策
午後カヌーニテ島民男女等ノ漁獲状況ヲ
見物後帰宿、
同二十三日午後總村長ジョン、シクラニ依頼シレロ
村裏海岸ニ於テ島民男女約三十名ヲシテ魚
獲ヲ為サシメ之ヲ見物撮影ス

同二十四日レロ村教会ニ至リ日曜日礼拝ニ出席
同二十五日總村長ジョン、シクラ外島民三名ヲ案内
者トシテタホンサック村 クサイ、ミッションスクールニ米
國人宣教師ホウルトウイン老姉妹ヲ訪問一泊シ
翌日レロ村ニ帰宿ス
同二十七日午前九時山城丸復航ニテ来島ノ西
園寺外務省嘱託ト會見歓談後ハーマン及ク
サイ警部補派出所ヲ訪レ退島挨拶ヲ為シ午
前十時出帆山城丸ニテ帰路ニ就ケリ
クサイ島滞在中島民ニシテ彼等ニ好感ヲ寄
セタル者ナク三月二十二日夫妻カ海水浴着姿
ニテ島民ノ漁獲ヲ見物シタル為、宗教上肌ヲ露
ハスヲ恥辱ト心得居ル島民等ハ之ヲ目撃シテ不

REEL No. A-0383
0516
アジア歴史資料センター

快ヲ感シ尠カラス彼等ノ島民心性ヲ害シタル如シ斯ノ如キ状態ニテ夫妻退島ニ際シテハ總村長一人見送リタルノミニシテ來島當時出迎タルハーマンモホッピン方ニ案内セシ後ハ彼ヲ訪問シタルコト無カリシ状態ナリ。

三月二十八日午後一時ポナペ着ト同時ニ上陸シ同三時興發汽艇ニテ西園寺囑託一行トマタラニーム村ナンマタール遺跡及興發事業地ヲ視察シ興發社宅ニ一泊翌日支廳倶樂部ニ轉宿ス、同三十一日田中宣教師ノ訪問ヲ受ケ同人ノ案内ニヨリカヌーニテ港内ヲ周遊ス

四月一日午前十一時田中宣教師ノ案内ニテジョカージ村ニ至リジョカージ断涯ノ寫眞ヲ撮影シ午後三時頃歸宿、

翌二日田中宣教師ヲ訪問シ島民生活ノ状態等ニ就キ談話シ更ニ傳道ノ状況、教會堂等ヲ撮影午後五時ポナペ發近江丸ニテトラックヘ向ケ退島、

四、トラック支廳管内行動（復航時）

四月四日トラック島到着、秋島在住川島宣教師ノ出迎ヲ受ケテ上陸南貿賣店ヨリ風景繪葉書二組ヲ購入後コプラ檢査所ニ休憩更ニ同宣教師案内ニテ秋島ニ到リ川島方ニ一泊シ翌五日同宣教師ノ案内ニテ夏島ニ到リ公園ニテ島民踊ヲ見物シ正午

REEL No. A-0383
0517
アジア歴史資料センター

支廳長官舎ニテ川島宣教師及近江丸船長機関長事務長等ト午餐ヲ共ニシ午後四時サイパンニ向ケ出發ス尚近江丸船上ニ於テハ船室ニ居ルコトナク絶ヘス甲板上ヲ散策シ竹島工事方面ヲ注視シ居タリ

五 サイパン支廳管内ノ行動

四月八日午前七時サイパン着、上陸後郵船代理店ニ赴キパラオ丸ヘ乗換切符ヲ求メ同町新城孝五郎方鰹節製造状況ヲ視察シ島民墓地ニ至リ写真ヲ写シ更ニ甲斐惣吉ノタピオカ澱粉製造工場、サイパン本願寺、サイパン医院、同高等小学校、サイパン神社等ヲ巡視撮影シ正午頃支廳ニ田中支廳長ヲ訪問學校及生徒ノ数教授科目邦人島民ノ人口等ニ就キ約三十分質問後辞去其ノ後チヤモロ族マンセプシヨン、レジスヲ訪問シ島民ニ対シ役所ヨリノ補助金ニ干シ質問スルトコロアリタルガ之ニ対シ「レジス」ハ甘蔗栽培、亜鉛屋根葺、タンクノ備付等ニ補助金下附アリト答ヘタリ、

次テ産業試験場サイパン分場ニ至リ和田分場長ヨリ甘蔗ノ種類、害虫、敵虫等ニ就キ説明ヲ受ケ午後五時帰船、

翌四月九日午前九時横浜ニ向ケ退島セルガ各地滞在中風景人物其ノ他撮影セル写真数約五百枚ニ及フ趣ナルモ言動特

7

0667

REEL No. A-0383

0518

アジア歴史資料センター

異ノ点ヲ認メス

右申(通)報候也

0668

REEL No. A-0383

0519

アジア歴史資料センター

寿府ニ於テ発表無キ限リ発表出来サル旨土屋ヨリ回答済

九月六日

1558 Shimoyama,
Hayama,
Kanagawa-ken,
September 2, 1935.

Mr. Jan Tsuchiya,
Second Section,
Information Bureau,
Gaimusho,
Tokyo.

Dear Mr. Tsuchiya:

I am writing your name from memory and may have it wrong. If so, please pardon me. You interpreted for me in an interview with Governor-General Hayashi in connection with the book which I am writing on the South Seas.

I understand that this year's annual report in English has been printed and submitted to the League of Nations. Perhaps you have a copy in your office. If not, would it be too much trouble for you to phone the Nanyo office and ask them kindly to mail me a copy at once? I need this in order to get up-to-date statistics.

With appreciation,

Sincerely yours,

Willard Price

Willard Price

WP:MV

Willard Price 回覧

0669

REEL No. A-0383

0520

アジア歴史資料センター